

【保土ヶ谷区】平成 29 年第 1 回区づくり推進横浜市会議員会議 議事録

開催日時	平成 29 年 2 月 7 日 午後 3 時 30 分 ～午後 4 時 30 分
場 所	保土ヶ谷区役所本館 2 階 202 会議室
出席者	<p>【座 長】 齊藤 伸一 議員</p> <p>【議 員： 4 名】 森 敏明 議員、 坂井 太 議員、 磯部 圭太 議員、 北谷 まり 議員</p> <p>【保土ヶ谷区： 29 名】 菅井 忠彦 区長 齊藤 慶彦 副区長 桃井 宏之 福祉保健センター長 出口 洋一 福祉保健センター担当部長 永瀬 一典 保土ヶ谷土木事務所長 平中 隆 保土ヶ谷消防署長</p> <p style="text-align: right;">ほか関係職員</p>
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成 29 年度保土ヶ谷区編成予算案について 2 平成 28 年度保土ヶ谷区個性ある区づくり推進費等執行状況について <ol style="list-style-type: none"> 2-1 暮らしの衛生サポート事業について 2-2 保土ヶ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）地区別計画の推進支援の状況について 2-3 都市計画マスタープラン・地域別構想（保土ヶ谷区プラン）の改定について 2-4 国際文化理解事業について 3 その他報告事項について <ol style="list-style-type: none"> 3-1 保土ヶ谷区地域づくり大学校（「ほどがや楽考」）事業について 3-2 平成 29 年度保土ヶ谷区役所機構改革について

発言の
要旨

議題 1

平成 29 年度保土ヶ谷区編成予算案について

北谷議員：

新規の「生活保護受給者に対する家計相談支援事業」で、「家計管理事業受託業者との協議によるアセスメントの実施が前提」との説明があったが、もう少し詳しく伺いたい。

西田生活支援課長：

目的を明確にして、どの期間、どういう形でやるかという方式を明らかにした上で実施していくということ。ある程度目的が決まり、期間も設定した上でなお不足があれば延長するという、いわゆる今の就労支援事業と同じような形をもって進めていきたいと考えている。

北谷議員：

ご本人、当事者を交えて行うということか。

西田生活支援課長：

その通り。

北谷議員：

「がやっこキッズ学び育み事業」で、「対象は小学校低学年を想定」とあるが、この理由は何か。

鈴木学校連携・こども担当課長：

不登校もしくは学校の授業についていくのが厳しいという相談をいただくケースがあり、実際、今、中学で九九や漢字の読み書きができないお子さんが一定数いる。算数でいうと九九ができず、掛け算割り算でつまずくと、授業そのものが嫌いになっていくということがあり、掛け算割り算、漢字の読み書きといったベーシックな所にフォーカスし、とにかく学校、勉強を嫌いにならないように習慣づけていくことで、不登校を未然に防いでいくという趣旨で、小学校 2 年生から 4 年生を主な対象とした。

北谷議員：

高学年となったお子さんも希望すれば、この学習支援を受けられるのか。

鈴木学校連携・こども担当課長：

事業の内容としては自己肯定感の醸成がポイントであるので、まずは苦手意識を持っていても自分からは言い出せないような小学校低学年（2～4年生程度）を想定している。ただ、まだ不安感が残るようであれば小学校5年生、6年生の参加も拒むものではない。

北谷議員：

「実施体制（イメージ）」を見ると、「校長OB等が参加する法人」とあるが具体的にはどのようなものか。

鈴木学校連携・こども担当課長：

瀬谷区で先行実施の事例があり、事業に興味をもってくださいる校長・教員のOB、OGからなる非営利法人に担っていただくことを考えている。

北谷議員：

「29年度は2校程度で実施予定」とあるが、具体的にはどこか想定しているのか。

鈴木学校連携・こども担当課長：

校長会で参加校を募り、現在選考中で、最終的に2校程度になると考えている。

北谷議員：

「区制90周年記念事業」で「地域等が主催する90周年記念活動に対する補助の実施」とあるが応募状況はどんな感じか。

名木地域振興課長：

現在、第二回目の募集を受付けているが、応募はまだ来ていない。問合せは何件か来ている。第一回目は、1団体の応募があり、補助を決定した。

坂井議員：

「きれいな街ほどがや事業」で、花憲章と緑化フェアのつながりについて説明してほしい。

長井資源化推進担当課長：

3月から緑化フェアが開催される関係で、区内を花で一杯にしていこうということがあり、すでに行っているところでは、桜丘高校等各学校に花苗を配り、生徒さんたちに植えてもらうなどしている。来年度予算でいうと、やり方は調整中だが、「ほどがや花フェスタ2017」の開催にあわせ、仮設花壇の設置を計画していて、緑化フェアと一緒に盛り上げていこうと考えている。

坂井議員：

仮設花壇は、花フェスタ後どうなるのか。花フェスタの時だけのものか。

長井資源化推進担当課長：

日程は未確定だが、花フェスタの前後1か月くらいの設置を考えている。

坂井議員：

全国都市緑化フェアの中で、区の事業をアピールしてもらえるのか。

長井資源化推進担当課長：

今はできていないので、これから連携していきたい。

坂井議員：

要望として、メイン会場であるみなとみらい地区やズーラシアだけでなく、花憲章をもっている保土ヶ谷区をもっとアピールして行ってほしい。

坂井議員：

「歴史浪漫 ほどがや事業」で、宿場まつり、天王町の歌舞伎などとの関連はどうなっているか。

山本区政推進課長：

保土ヶ谷宿の模型展示や日よけ幕の作成・展示等を実施し、地域と連携して盛り上げている。

坂井議員：

宿場まつりなど地域が工夫して行っているイベントに対して、区と一緒にアピールするなど後押しを行い、一緒にお祭りを盛り上げてほしい。90周年も盛り上げてほしい。

坂井議員：

こども・学校の関連で、いじめの問題について。なくすのは難しいと思うが、関係者をみな不幸にするいじめの芽はつまなければならぬ。もし、いじめに関わりそうなこども達を見つけた時に、組織としてどのように情報を共有し対応していくのか、さらに外部にどのように情報を開示していくのかなど、ルール・システムをきちんとつくって、こどもやこどもに関わる人たちをオール保土ヶ谷で守っていかなくてはならないと思う。

議題 2 - 1

暮らしの衛生サポート事業について

磯部議員：

「横浜市動物適正飼育推進員への物品貸出」とあるが、具体的に何を、どのくらいの回数貸し出したのか。後日資料でも構わないのでいただきたい。

五十嵐生活衛生課長：

後日資料を提出する。

磯部議員：

保土ヶ谷区で動物適正飼育推進員として活動されている方は何人か。

五十嵐生活衛生課長：

犬が1人、猫が4人の方が活動されている。

磯部議員：

猫対策について 40 地区に説明し、取り組みを始めた町内会 8 地区とあるが、取り組みを始めた町内会はどこで、どのような効果があがっているのか。

五十嵐生活衛生課長：

後日資料を提出する。

磯部議員：

不妊去勢手術費用補助申請受付数のうち、今年度までの飼い猫の頭数の内訳は。

五十嵐生活衛生課長：

後日資料を提出する。

議題 2-2

保土ヶ谷ほとなまちづくり（地域福祉保健計画）地区別計画の推進支援の状況について

質疑等なし

議題 2-3

都市計画マスタープラン・地域別構想（保土ヶ谷区プラン）の改定について

北谷議員：

今後の進め方で、区民向け説明会を実施予定とあるが、何回くらいなど決まっているか。

山本区政推進課長：

これから計画を立てていく段階だが、なるべく幅広く意見を伺いたいと考えている。

磯部議員：

ワークショップはもう開催しないのか。

山本区政推進課長：

今回は、この3回で考えている。

磯部議員：

ワークショップの参加人数がちょっと少ないのではとの感想をもった。今後、改定素案について区民向け説明会を実施とのことだが、花フェスタ・区民まつり等を活用してボードに意見を貼ってもらうなど、より多くの方に関心を持ってもらって、少しでも多くの意見をもらえる方策を検討して行ってほしい。

議題 2 - 4

国際文化理解事業について

質疑等なし

議題 3 - 1

保土ヶ谷区地域づくり大学校（「ほどがや楽考」）事業について

質疑等なし

議題 3 - 2

平成 29 年度保土ヶ谷区役所機構改革について

質疑等なし

備 考